

平成22年 社長年頭挨拶

平成22年1月4日  
住友不動産株式会社  
社長 小野寺 研一

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、未曾有の世界同時不況からの脱却に、全世界が足並みを揃えて取り組んだ年であった。日本も、財政出動、金融緩和により、何とか非常事態は回避できたようだが、依然として回復の足取りは脆弱である。

民主党に政権が交代したが、住宅をはじめとする内需の喚起が急務であることは変わらない。引き続き、迅速かつ大胆な政策発動が待たれるところである。

当社は、この3月で第4次中期経営計画が終了する。計画立案時と比べて大変厳しい経済環境となったが、中計ごとの成長継続と、年度目標の経常利益1千億円は、達成できる見通した。最後まで油断することなく、確実に仕上げたい。

4月からは、第5次中計がスタートする。現状を改革するための高い目標を掲げ、ひとりひとりが自ら考え、相談し、行動し、成長継続に向けて邁進しよう

今年も、「快活な気風」をモットーに、明るく元気に頑張ろう。

以上